



令和4年度 6月補正予算教育費主要事業

学校給食費負担軽減事業

小・中学生の2、3学期分の給食費を全額無償化することにより、子育て世帯への経済的支援の充実を図る。

【100,770千円】

小中学校教育システム最適化事業

小中学校の臨時休業等により遠隔授業やオンライン授業を行う際に必要なタブレット等の機器を購入する。

【19,332千円】

教育委員が再任されました！



市教育委員に古里万里子（ふるさと まりこ）氏が再任されました。

任期は、令和4年5月28日から4年間となっています。

古里教育委員は平成30年5月から教育委員に任命され、今期で2期目となります。

市内の小学生がガイドを務めました▶

5月21日（土）、豊の国宇佐市塾主催の平和ウォークが3年ぶりに行われ、地元の小学生が平和学習の一環でガイドを務めました。

柳ヶ浦小学校では6年生3人が「戦禍を生き延びた柳の木」や「塀に残る機関銃掃射跡」などをガイドし、参加者と共に戦争の歴史を振り返りました。



高校生による紙飛行機づくり教室📄

6月2日（木）、長峰放課後チャレンジ教室で宇佐産業科学高校の生徒による紙飛行機づくり教室が行われました。

始めに、宇佐産業科学高校電子機械科の石松先生より高校の紹介があり、高校生が3Dプリンターで作製したオオサンショウウオの標本に触ることができました。

紙飛行機作りでは、高校生がタブレットを見せながら折り方を指導してくれました。飛ばし方のコツも教えてもらい、飛距離を競う大会で優勝者は11mという記録を出すことができました。

この教室を通して、子どもたちは高校生と楽しく交流することができました。



標本について詳しくはこちら→



3Dプリンターで作製された標本（宇佐産業科学高校作製・贈呈）

参加者の感想

紙飛行機の折り方は難しかったけれど遠くまで飛ばすことができて嬉しかった

めっちゃ楽しかった。
また今度遊びたい。
宿題も教えてくれてありがとうございました。





👉 動画の視聴はこちらからどうぞ

空がつなぐピースプロジェクト EXILE ÜSA 平和を学ぶ

& マンガ本「空がつなぐまちとひとの物語」



城井1号掩体壕

「空がつなぐまち・ひとづくり推進協議会（宇佐市、兵庫県姫路市、加西市、鹿児島県鹿屋市）」の取組みの一環として、EXILE ÜSA氏が「平和」について改めて考えることを目的に4市を訪問し、各市の資料館や戦争遺構などを見学しました。

この度、見学の様子を紹介する映像が完成し、市ホームページからも閲覧できます。

さらに、4市の戦争の歴史をテーマにマンガ本を制作しました。

空がつなぐ各市の戦争遺構や平和資料館を巡りつつ、今を生きる高校生が特攻隊員となった若者たちの足跡をたどります。

このマンガ本は、各市の小中高校、公民館、市民図書館などへ配布されており、閲覧することができます。

皆さんも映像やマンガを通して「平和の大切さと命の尊さ」について改めて考えてみませんか？



制作したマンガ本

宇佐子ども体験教室を開級しました👀

さまざまな体験活動を通して、社会教育の知識を学び、他校の子どもや地域の方とのふれあいを通して、心豊かな感性を持った子どもを育てるため、毎年度宇佐子ども体験教室を開催しています。

今年度は、6月25日（土）に開級式を行い、自己紹介やレクリエーション活動をして親睦を深めました。

市内小学校の3・4年生が参加し、木工教室や料理体験など全7回にわたって活動します。



給食食材の皮むき体験

給食センターでは、地元産の食材の収穫や加工などを通じて、地元の豊かさを理解するとともに、食べ物を大切にする気持ちをはぐくむことを目的に、食育体験事業を実施しています。

今回は、佐田小でグリーンピース、津房小で豆、安心院小でたけのこの皮むき体験を行いました。

皮をむいた食材は、安心院・院内地域の学校でふるさと給食のメニューとして登場しました。

佐田小



津房小



安心院小



みんな真剣に皮をむいています



たくさんとれました！



給食センターでおいしく調理します👩🍳



毎日の給食を市のホームページで紹介しています！